

鹿児島商工会議所 製造・整備・エネルギー一部会主催

全体最適のマネジメント理論TOCに学ぶ 逆境からの飛躍を 実現する人財の育成法

全世界で1000万人が読み、各地から成功事例が報告されている本『ザ・ゴール』。この本の著者で、物理学者のゴールドラット博士が開発した全体最適のマネジメント理論がTOC (Theory Of Constraints: 制約理論) です。本セミナーでは、元オムロン(株)執行役員常務で、現在は大阪工業大学客員教授を務め、またGoldratt Japanのパートナーとして日系企業へのTOCの実践と普及に取り組む飛田甲次郎氏が登壇。新型コロナウイルスという未曾有の危機が長期化し、あらゆる産業が逆境にある中、マネジメント理論TOCを用いた人財育成により、短期間で飛躍の道を切り拓いた事例と、実践の方法を紹介します。経営者のみならず、将来の幹部候補の方々とご一緒に参加をおすすめします。

TOC (Theory Of Constraints: 制約理論)とは

複雑でしがらみの多い問題でも、全ての問題に取り組むのではなく、大部分の問題の発生源になっているごく少数の根本の問題（制約条件）に取り組むことで、最小の手間と時間で最大の改善効果を得られるマネジメント理論のこと。

講師

Goldratt Japan パートナー
大阪工業大学客員教授

飛田 甲次郎 氏



1950年生まれ。元オムロン株式会社執行役員常務。産機コンポ統轄事業長、Omron Europe President & CEO、ものづくり革新本部長などを歴任。また社外では、関西IE協会副会長、日本電機工業会大阪支部長、関西電気保安協会評議員、日本経営工学会関西支部長なども歴任した。現在は、日系企業へのTOCの実践と普及にセカンドライフをかける。生産領域に留まらず、事業企画、商品開

発、国内外販売など幅広い経験をもとにした分かりやす説明に定評がある。立命館大学、関西大学でのゲストスピーカー、滋賀県ものづくり改善センタ、幸田町ものづくり改善スクール、東京都中小企業振興公社等の講師も務める。

ー 講演内容 ー

- 全体最適のマネジメント理論TOCとは
- 逆境からの飛躍の事例の数々と実現するプロセス
- なぜ短期間に業績をあげることができるのか、会社の儲けを予測するスループット会計
- 中小企業だからこそ目覚ましい成果が早く出る理由

ほか

日時

令和4年 11月14日(月) 15:30~17:30 (開場15:00)

会場

鹿児島商工会議所
14階大会議室

参加費

無料

定員

50名

申込方法

①Googleフォーム(URL、QRコードより)
URL <https://onl.sc/BAqPbc3>

②FAX(裏面申込欄に記入)
お申込め切 11月10日(木)

鹿児島商工会議所 企画課
TEL 099-225-9511

問合せ先

